

ホームページ掲載用シート

子ども会用 No.1

<p>子ども会名（ふりがな）</p> <p>めむろちようちいきこどもかい いくせいれんらくきょうぎかい 芽室町地域子ども会育成連絡協議会</p>	<p>連絡先</p> <p>〒082-0013 芽室町東3条3丁目1 芽室町中央公民館内 芽室町教育委員会社会教育課社会教育係 TEL 0155-62-9730</p>
<p>会員数：幼児（ ～ ） 小学生（ ～ ） 中学生（ ～ ） 高校生（ ～ ） JL（ ）名 指導者（ 163 ）名</p> <p>122名 476名 70名 6名</p> <p style="text-align: center;">合 計 674 名</p> <p style="text-align: right;">合 計 163 名</p>	
<p>地域の状況：</p> <p>芽室町は、十勝の中心都市帯広市の西部に隣接する、人口18,646人（H31.1.31現在）の町です。</p> <p>基幹産業は農業で、スイートコーンの収穫量は日本一を誇ります。</p> <p>町内は市街地と農村部があり、平成30年度の芽室町地域子ども会育成連絡協議会の加盟単位子ども会は27単位会、会員数は837人となっています。10年前（平成20年度）は48単位会1,087人で、単位会や会員の減少が課題となっています。</p>	
<p>発足から現在までの主な沿革</p> <p>昭和41年（1966年）頃より市街地の一部地域で子ども会が発足し、同50年（1975年）には40の地域に広がりそれぞれに子ども会活動をしていました。</p> <p>こうした中、同年7月に開かれた町内子ども会育成指導者会議で、各子ども会の連携と育成指導者の交流を図り、青少年の健やかな育成を目指す組織を結成しようとの声上がり、本別町地域子ども会育成連絡協議会を参考にしながら準備を進めました。昭和51年（1976年）3月に第1回設立準備委員会が開かれ、その後数回の準備委員会を重ねて同年4月27日に設立総会が開かれ、芽室町地域子ども会育成連絡協議会（略称：芽子連）が誕生しました。</p>	
<p>子ども会での活動（年間行事計画）</p> <p>5月 芽室町地域子ども会育成連絡協議会総会</p> <p>秋 秋のわくわく体験塾</p> <p>冬 冬のわくわく体験塾</p> <p>秋～冬 西部十勝子ども会交流会</p>	
<p>活動プログラムは誰が作りますか…？</p> <p>1 子どもたち 2 子どもと大人の代表 3 大人の作ったプロに子どもの意見を聞く ④ 大人だけ 5 その他（</p>	

特色ある活動及びプログラム、自慢できること：

①わくわく体験塾（秋と冬の2回）

毎年秋と冬に、子ども会や学年を超えて子どもたちが交流できる行事「わくわく体験塾」を実施しています。

②西部十勝子ども会交流会

鹿追町・新得町・清水町と芽室町の十勝西部4町で、毎年持ち回りで交流会を実施しています。

③単位子ども会への支援

単位子ども会の活動の活性化のため、活動助成金の交付や、子ども会安全共済会の掛金の負担を行っています。

子ども会活動における問題点：

- ・少子化などに伴う子ども会の加入者数減少
- ・指導者のなり手不足
- ・行事などへの参加者の減少や固定化

子ども会活動における今後の展望：

- ・現状把握、調査、課題の明確化
- ・単位子ども会活動の活発化のための支援
- ・他団体との連携

活動の写真



写真の説明：

行事名：秋のわくわく体験塾
 「どうぶつえん裏側探検」
 日 時：平成30年10月20日（土）
 場 所：おびひろ動物園
 参加者：児童40人
 引率5人

活動の写真



写真の説明：

行事名：冬のわくわく体験塾
 「ネイパル足寄であそぼう」
 日 時：平成31年1月27日（日）
 場 所：ネイパル足寄
 参加者：児童19人
 引率4人

活動の写真



写真の説明：

行事名：西部十勝子ども会交流会
 「十勝産小麦を使った
 うどん作り体験」
 日 時：平成31年2月23日（土）
 場 所：芽室町中央公民館
 参加者：児童 28人
 引率 7人
 指導者 9人